

したところでありませぬ。

しかしながら、先進地宮崎県とは、今日まで良質牛の導入などで交流を重ね、相互の信頼関係も構築されてきただけに口蹄疫の発生で、今後の導入に少なからず影響することを思うと残念でなりません。一日も早い復興を願うものであります。

当地区の基幹作目の軽種馬は、経済不況のもとで価格低迷・販売不振が続ぎ、農家経済は更に厳しさを増しています。このため、経営コストの低減と経営リスクの分散を薦めております。また、一方では軽種馬経営の活性化の一助として、関連事業の導入も積極的に薦めております。

11月末の市場販売頭数及び販売額は242頭、14億2220万円で前年同期比24頭、3億3490万円の減少となりました。

また、正念場を迎えておりましたホツカイドウ競馬については、発売目標金額の94.4%に止まりましたが、平成19年度に策定しました「北海道競馬改革ビジョン」に基づき様々な競馬改革の取り組みにより、着実に赤字体質からの転換が図られ、将来的に収支均衡が見通せる段階まで来たことから、馬産地の活性化に不可欠な事業と

して、23年度以降も存続することが決定しました。

本年も地域基幹産業の維持・発展のため産地競馬の魅力を活用し、オール日高で盛り上げていくことが重要と考えておりますので、ご支援・ご協力をお願い申し上げます。

新年度を迎えるにあたり、昨年策定しました「JAしずない農業振興5カ年計画」の実践と本年策定します「JA中期経営計画」に基づいてJA財務の健全化を進めてまいりますので、組合員各位のなお一層のご協力・ご支援をお願い申し上げます。

本年は、皆様をはじめご家族にとりまして、実り多い年でありますようご祈念申し上げます、新年のご挨拶と致します。



## 謹んで新年のご祝詞を申し上げます

代表理事組合長

片岡 禹雄

管理部長

山岸 剛

副組合長

渡辺 隆

経営融資部長

兼田 由和

常務理事

千葉 利一

営農部長

前川 政義

理事

荒木 孝  
伊藤 佳幸  
片岡 博  
谷岡 康成  
泊道 寿幸  
中道 雅則  
西村 和夫

経済部長

櫻田 文明

外職員一同

信用担当理事  
兼金融部長

前田 裕志

代表監事

太田 勝之

監事

小倉 正信  
山口 修二

